



医療・介護・健康

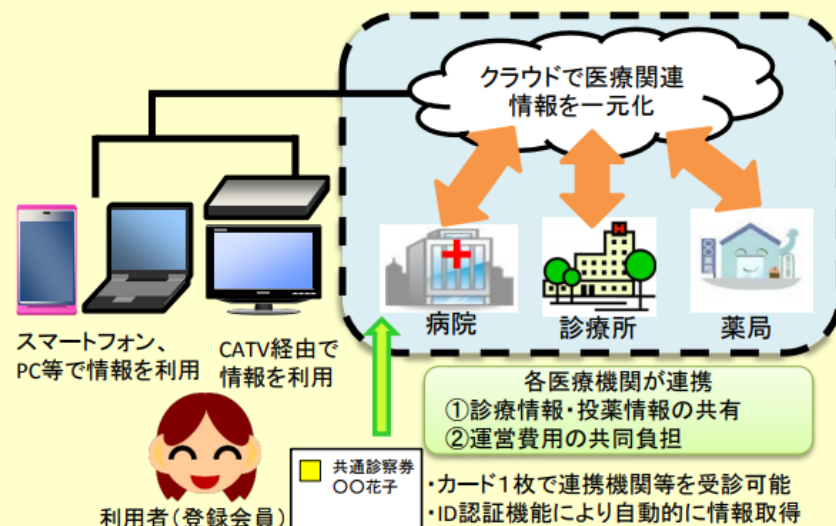
## (参考) 導入事例② 「ポケットカルテ」及び地域共通診察券「すこやか安心カード」

地域住民の医療履歴をクラウドで一元管理し、効率的な受診を可能に  
(京都市発「ポケットカルテ」及び地域共通診察券「すこやか安心カード」プロジェクト)

NPO法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター(京都市)が、医療機関の減少や負担増という課題に対処するため、通常医療機関毎に管理されている住民の診療・投薬履歴を、医療機関等が連携してクラウドで一元管理し、利用者がスマートフォンやケーブルTV等インターネット経由で自ら確認・管理する仕組みを構築

併せて地域共通診察券を発行

地域住民が、様々な端末から自己の医療履歴を無料でかつ安心して確認できるシステムを確立



地域住民が効率的で安心できる連携医療環境を実現

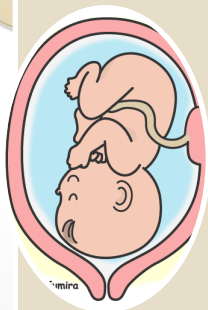
- ・利用者数が急速に拡大。登録会員(カード保有者含む)数約5万人。 ※平成27年12月時点
- ・医療機関・薬局等も多数参加。

対応医療機関 (京都市内) 18病院、35診療所、調剤薬局 (全国) 2,000局以上。

- ・医療機関等から利用料を徴収。公的資金に頼らずに自立的・継続的に事業運営。
- ・近隣府県(大阪府、兵庫県、奈良県)や神奈川県、愛知県(名古屋市)等、7地域へ展開中。



# 個人の生涯(ライフステージ)



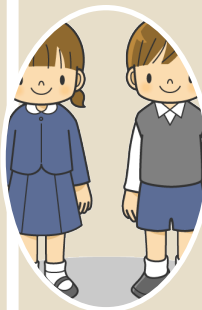
生命の  
誕生



出生



乳幼児



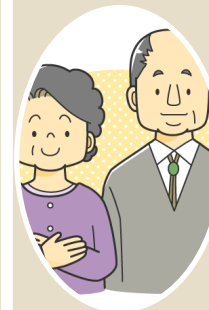
学童



学生



社会人



退職



死亡

個人の生涯の健康・医療・福祉・介護履歴情報を  
**「ポケットカルテ」**で管理する



# 地域医療連系システム(電子カルテの病院間連携)とポケットカルテの違い

電子カルテの対象はここだけ



ポケットカルテは全てをカバー







